市民の社会参加を支える

ボランティアコーディネーション力（チカラ）

3級・2級検定

2023年版

実施要項

申込開始　4月8日（土）

検定日	級	開催地	申込締切
7月 2日（日）	3級（第35回）	東京	6月 5日（月）
		栃木	
		大阪	
10月15日（日）	2級（第26回）	大阪	9月18日（月/祝）
11月19日（日）	2級（第27回）	東京	10月23日（月）
12月 3日（日）	3級（第36回）	東京	11月 6日（月）
		岐阜	
		大阪	

主催：認定特定非営利活動法人
日本ボランティアコーディネーター協会

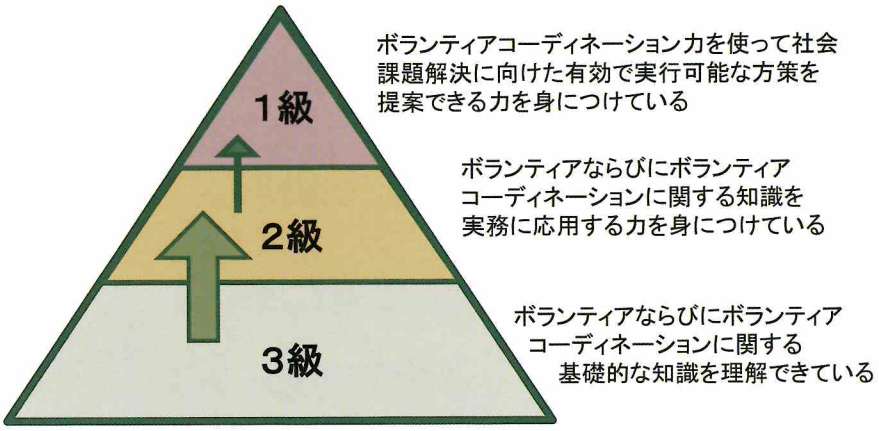
1 ボランティアコーディネーション力検定とは？

人々の価値観が多様化し、社会的な機能もより専門分化する現代。
私たちの暮らしや仕事にとって“コーディネーション”の機能が不可欠になってきています。
市民の自発的な社会参加と継続的な活動を支える“ボランティアコーディネーション”のはたらきもその一つです。単にボランティアしたい人と受け入れたいニーズをつなぐという狭い意味だけでの機能ではなく、一人ひとりが市民社会づくりに参加し、さまざまな社会課題に対して、その力と可能性を発揮できるように支える役割は、いま私たちが暮らす社会のあらゆる場面で求められています。
私たち日本ボランティアコーディネーター協会では、この“市民の社会参加を支えるチカラ”と“異なる人・組織の協働を支えるチカラ”を「ボランティアコーディネーション力（りょく）」と名づけ、次のように定義しました。

ボランティア活動を理解し意義を認め、その活動のプロセスで多様な人や組織が対等な関係でつながり、新たな力を生み出せるように調整することで、一人ひとりが市民社会づくりに参加することを可能にする力

ボランティアコーディネーション力検定は、ボランティア活動やコーディネーションの経験がある皆さんに幅広く受けてほしい「３級」から始まり、実務を進める上でも役立つ「２級」、さらに包括的なボランティアコーディネーションの実践を目指す「１級」と、３つのレベルを設定しています。

日本ボランティアコーディネーター協会が実施する検定システムの全体像



認定特定非営利活動法人　日本ボランティアコーディネーター協会

2001年に設立。ボランティアコーディネーターの専門性を確立し、社会的な認知を得るためのさまざまな取り組みをしてきました。毎年開催している全国ボランティアコーディネーター研究集会や、基礎研修・ステップアップ研修の実施、全国への講師派遣、出版などを通して、多様な分野のボランティアコーディネーションに携わるスタッフたちに学びとネットワークづくりの場を提供しています。

＜ボランティアコーディネーション力検定試験委員会＞
委員長　妻鹿ふみ子（東海大学）
副委員長　栗木　梨衣
委員　青山　織衣（岸和田シティプロモーション推進協議会）
足立　陽子（東京都人権啓発センター）
岩井　俊宗（とちぎユースサポーターズネットワーク）
上田　英司（日本NPOセンター）
小原　宗一（北区社会福祉協議会）
鹿住　貴之（JUON(樹恩) NETWORK）
唐木理恵子（紬ワークス）
公文真理亜（北九州市社会福祉協議会）
後藤麻理子（日本ボランティアコーディネーター協会）
佐藤　匠　（至学館大学）
新堀　春輔（京都市環境保全活動推進協会）
垂井加寿恵（神戸学院大学 ボランティア活動支援室）
土崎　雄祐（とちぎ市民協働研究会）
疋田　恵子（杉並区社会福祉協議会）

2 実施概要

3級

受験資格

❶と❷の両方に該当する方　※年齢は問いません

❶a)b)c)のいずれかに該当している

a)これまでにボランティア活動の経験がある

b)これまでに地域社会、組織（施設・機関、NPOなど）において
ボランティアコーディネーションに関わった経験がある

c)ボランティアコーディネーションに関わる予定がある
（具体的な内容を記載していただきます）

❷３級検定直前研修を修了している

同日会場で実施する、もしくはオンデマンドで実施する直前研修を受講することが検定試験受験の要件となります。ただし、過去に実施された同直前研修をすでに受講された場合には、希望により免除されます。

※修了確認をおこなうため、受講日と開催地を申込書に記載してください。

日時・会場

第35回検定日　直前研修：　2023年 7月2日（日）　10:00～16:30
検定試験：　2023年 7月2日（日）　17:00～18:00

会場　東京：飯田橋セントラルプラザ（新宿区神楽河岸1-1）
※栃木：小山市市民活動センター「おやま～る」（小山市城山町3-7-5 ）
大阪：大阪府社会福祉会館（大阪市中央区谷町7-4-15）

第36回検定日　直前研修：　2023年12月3日（日）　10:00～16:30
検定試験：　2023年12月3日（日）　17:00～18:00

会場　東京：飯田橋セントラルプラザ（新宿区神楽河岸1-1）
大阪：新大阪丸ビル別館（大阪市東淀川区東中島1-18-22）
※岐阜：岐阜駅周辺（決まり次第、ＷＥＢサイトにてお知らせ）

※栃木・岐阜は会場での研修受講はありません。オンデマンド受講のみです。
試験２週間前から講義動画の視聴が可能になり、会場では試験のみ受けます。

直前研修・テキスト

❶研修カリキュラム（５時間）

1)今、なぜ、ボランティアコーディネーション力なのか？（公式テキスト序章）
2)ボランティアの理解（公式テキスト第１章）
3)ボランティアコーディネーションの理解（公式テキスト第２章）

❷公式テキスト

「ボランティアコーディネーション力～市民の社会参加を支えるチカラ～」（第２版）
日本ボランティアコーディネーター協会編集　早瀬昇・筒井のり子著
中央法規出版発行　2,420円（税抜2,200円）

出題程度・合格基準

出題形式	問題数	時間	出題程度	合格基準
択一式 筆記試験（4択）	50問	60分	・公式テキストから90% 以上を出題	70点以上（100点満点）

3級問題の例

問 「ボランティア活動」の説明として、適切な正誤の組み合わせを1つ選びなさい。
A 自発的に行われるものは、すべて「ボランティア活動」と言ってよい
B 自発的でなくても、人の役に立つことをする場合は、「ボランティア活動」の範疇にはいる
C 自分の家族が抱える問題解決から始めた活動であっても、その活動を広く一般に開くことで「ボランティア活動」になる
D 無償で行われる活動は、すべて「ボランティア活動」と言ってよい
①　○×××　②　××○×　③　×○×○　④　××○○　答え ②

問 ボランティアコーディネーションについての記述として、間違っているものを1つ選びなさい。
A ボランティアコーディネーションとは、ニーズ（需要）にボランティア（供給）を適合させるテクニックのことである
B ボランティアコーディネーションは市民社会づくりを目的として行われる働きである
C ボランティアコーディネーションを行うには、ボランティアについての正しい理解や知識、情報が必要である
D ボランティアコーディネーションは市民社会づくりの様々なアプローチの中で、とくにボランティアに焦点をあてて取り組まれる
①Ａ　②Ｂ　③Ｃ　④Ｄ　答え ①

※第１回検定の試験問題（2009年実施）を「ボランティアコーディネーション力検定」のWEBサイトに公開しています。出題傾向の参考にしてください。

受験料

直前研修受講料　6,380円（税抜5,800円）
テキスト代　2,420円（税抜2,200円）
検定試験料　4,100円（税抜3,728円）
12,900円（税抜11,728円）のところ

標準セット価格　12,000円

さらにＪＶＣＡ正会員ならば　10,200円

※直前研修免除の場合の料金は、検定試験料のみになります。
※すでにテキストをお持ちの場合の料金は、直前研修受講料と検定試験料の合算になります。ただし、直前研修では第２版を使用するため初版とは調査結果の数値等多少の違いがあることはご承知おきください。

定員

第35回：東京 60人、栃木 30人、大阪 50人
第36回：東京 60人、岐阜 30人、大阪 50人

2級

受験資格

下記の３つのすべてに該当する方　※年齢は問いません

❶３級検定に合格している

**❷これまでに地域社会、組織（施設・機関、NPOなど）において
ボランティアコーディネーションに関わった経験がある**

❸２級検定直前研修を修了している

検定日までに直前研修の講義動画を視聴し、検定同日に実施する直前研修の演習を受講することが検定試験受験の要件となります。ただし、過去に実施された同直前研修をすでに受講された場合には、希望により免除されます。

※修了確認をおこなうため、受講日と開催地を申込書に記載してください。

日時・会場

第26回検定日　直前研修：（講義）検定日までに動画を視聴
（演習）2023年10月15日（日）　9:15～15:05
検定試験：　2023年10月15日（日）15:30～17:00

会場　大阪府社会福祉会館（大阪市中央区谷町7-4-15）

第27回検定日　直前研修：（講義）検定日までに動画を視聴
（演習）2023年11月19日（日）　9:15～15:05
検定試験：　2023年11月19日（日）15:30～17:00

会場　大学生協杉並会館（杉並区和田3-30-22）

※講義動画は、試験２週間前を目途に視聴案内。直前研修（演習）と検定試験は同一会場で実施。

直前研修・テキスト

❶研修カリキュラム（８．５時間）

1)ボランティアの捉え方
2)社会の動きとボランティア
3)ボランティアコーディネーションの視点（グループ演習を含む）
4)ボランティアコーディネーションの実際（グループ演習を含む）

❷サブテキストの内容は一部研修で取り扱わず自己学習のみとなる部分があります。

※「2級検定サブテキスト」を中心に研修します。

出題程度・合格基準

出題形式・問題数	検定時間	出題程度	合格基準
択一式筆記およびケーススタディ 33問程度	90分	・２級検定サブテキストおよび公式テキストから90%以上を出題	70点以上（100点満点）

受験料

直前研修受講料　15,400円（税抜価格14,000円）
※サブテキスト代込
検定試験料　6,820円（税抜価格 6,200円）
22,220円（税抜価格20,200円）のところ

標準セット価格　21,900円

さらにＪＶＣＡ正会員ならば　18,600円

※直前研修免除の場合の料金は、検定試験料のみになります。

定員

第24回　大阪：24人　　第25回　東京：32人

Ｕ３０（アンダーサーティ）応援プログラムのご案内

個人の立場で「2級検定」を受験される30歳以下（1993年1月1日以降に生まれた方）の希望者には、直前研修の“受講料”に対して、最大11人まで、1万円を補助いたします。

詳細は、別紙「募集要項」もしくは本検定のWEBサイトをご覧いただき、WEBサイトから所定の申込みを行ってください。

【先着順】で定員に達し次第、締め切ります。

※共催（３級検定直前研修）：大阪ボランティア協会
後援（３級検定）：東京ボランティア・市民活動センター
協力（３級検定）：小山市市民活動センター

共催検定（他の団体と一緒に実施）も行っています。開催が決まり次第、順次ホームページにてご案内いたしますので、そちらもご確認ください。
https://jvca2001.org/vco_kentei/entry/

3 受験者データと合格者の声

ボランティアコーディネーション力検定合格者数

単位：人

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計
1級				21	13	12	10	7	7	9	11	0	9	6	105
2級		88	55	78	57	48	57	64	56	61	75	36	33	38	746
3級	339	338	422	350	401	601	525	537	420	532	545	375	313	315	6,013

2022年度の受験データ

3級　3級検定受験者数と合格率

	第32回		第33回	第34回				合計
開催地	東京	栃木	大阪	東京	大阪	岐阜	滋賀	
受験者数	52人	17人	43人	60人	24人	17人	11人	224人
合格者数	48人	15人	42人	56人	22人	15人	10人	208人
合格率	92.3%	88.2%	97.7%	93.3%	91.7%	88.2%	90.9%	92.9%

2級　2級検定受験者数と合格率

	第24回	第25回	合計
開催地	大阪	東京	
受験者数	19人	34人	53人
合格者数	13人	25人	38人
合格率	68.4%	73.5%	71.7%

※主催検定のみの数字であり、各地域で実施した共催検定結果は含まれておりません。

合格者の声

2級

NPO法人フードバンクうつのみやにおいて、活動に参加してくれる人がいないと運営が成り立たないほど、ボランティアの力は非常に大きなものです。

ボランティアコーディネーション力検定2級を受験した理由は、「ボランティアの方たちに楽しみながら活動に参加してほしいと思った」からで、ボランティアの特徴やモチベーションを維持することの難しさなど、ボランティアを多角的に捉え理解することを学びました。また、共に受験した異種のボランティアコーディネーターの話や事例を聴くことで、自らの知見を広めることにも繋がりました。

社会には様々なボランティア活動が存在し、ボランティアをしようと考える人の想いもまた様々です。そんな多種多様なボランティア活動とボランティアをしたい人を上手にマッチングすることが、社会を良くすることに繋がると思っています。

写真中央Vサインをしているのが伊東さん。ボランティアのみなさんと

特定非営利活動法人
フードバンクうつのみや
事務局長
伊東 由晃さん

3級

私はこれまで地域の清掃活動や除雪ボランティアなど様々な活動に参加してきました。

私の中学校区には、歴史ある貴重なクロマツ林を守り育てる「光ケ丘森林整備ボランティア」活動があります。私が初めて参加したとき、後世に守り育てていかなければならないと感じ、活動を続けていくには何ができるかを考えました。そしてこのコーディネーション力検定に出会いました。

学習会では、東北公益文科大学地域共創センターやNPO、幅広い年齢や職種の方々と出会いました。研修を通して自分とは違ったボランティアとの向き合い方に触れることが出来ました。そして一層地域のために貢献したいと思う気持ちが強くなりました。これからも学校やNPO、地域の皆さんと一緒に、学生生活の中で一人ひとりの関心や志望動機を尊重して活動に取り組んでいきたいと思います。

山形県酒田市立
第一中学校 3年
小松 寛さん

共催検定のご案内

あなたの街で「ボランティアコーディネーション力検定3級」を 日本ボランティアコーディネーター協会（JVCA）と共催することができます。

直前研修がセットになったプログラムです。

ボランティアやボランティアコーディネーションの基礎研修としても活用いただけます。

お問い合わせ

ボランティアコーディネーション力検定事務局

☎03－5225－1545

基本料金

1日の直前研修＆試験というカリキュラムで実施し、30名（最少催行人数）の場合を想定しています。

（1）検定プログラムの使用料ならびに講師料　200,000円
（2）検定公式テキスト代　72,600円～
（3）検定料　123,000円～
　（1）（2）（3）　合計　395,600円～（消費税込み）
（4）講師の移動にかかる経費（会場までの往復交通費、宿泊費等）の実費

その他、会場の確保、広報、申込受付、研修・試験に際しての係員の配置、直前研修レジュメの印刷などは開催地の負担となります。また、受験者が負担する費用（受講料）は開催団体で設定できます。

4 お申込み方法と受験の流れ

インターネットによる申込み

❶日本ボランティアコーディネーター協会のWEBサイトからアクセス

https://jvca2001.org/vco_kentei/

❷申込フォームに必要事項を入力し、送信する。

３級検定については、開催会場が増えることがあります。また、共催検定（他の団体と一緒に実施）も行っています。開催が決まり次第順次ホームページにてご案内しておりますので、そちらもご確認ください。https://jvca2001.org/vco_kentei/entry/

郵送による申込み

申込書に必要事項を記入し、検定事務局まで郵送する。

※ＦＡＸによる申込受付はいたしませんので、ご注意ください。

受験の流れ

申込み

〈申込書の提出締切日（必着）〉

３級
第35回：　６月　５日（月）
第36回：１１月　６日（月）

２級
第26回：　９月１８日（月･祝）
第27回：１０月２３日（月）

※ただし、先着順で定員に達した場合は、その時点で締め切ります。

入金

申込書の受理後、１週間以内に入金手続きについてのご案内をEメールもしくはFAXでお送りしますので、指定の銀行口座に受験料をお振込みください。

３級
第35回：　６月１２日（月）
第36回：１１月１３日（月）

２級
第26回：　９月２５日（月）
第27回：１０月３０日（月）

受験票 テキスト

３級は入金確認をもって正式な申込みとし、２週間以内に受験票とテキスト、当日のご案内を発送します。２級はサブテキスト納品時期の関係で**６月頃の発送**になります。
※定休日（日･月･祝）は発送業務を停止いたしますのでご了承ください。

直前研修 受講

３級
第35回：　７月　２日（日）
第36回：１２月　３日（日）
※オンデマンド受講は、試験２週間前を目途に視聴案内

２級
第26回：１０月１５日（日）
第27回：１１月１９日（日）
※講義動画は、試験２週間前を目途に視聴案内

直前研修受講免除（再受験の方）

検定試験

３級
第35回：　７月　２日（日）
第36回：１２月　３日（日）

２級
第26回：１０月１５日（日）
第27回：１１月１９日（日）

合否判定 結果通知

検定試験委員会において合否を判定し、１ヵ月以内に受験者に文書（郵便）で通知します。合格者には各級の『ボランティアコーディネーション力検定合格証』を発行します。

5 注意事項

申込み上の注意点

①お身体の不自由な方で、受験の際に教室や受験方法に配慮が必要な場合は検定事務局まで事前にご連絡ください（お早目にお願いします）。
②以下の場合は受験することができません。
・申込期日を過ぎて申込書が検定事務局に到着した場合。
・申込書が受付期間内に到着しても、書類または手続きに不備があった場合。
・申込みに際し、所定の方法で申込みをされていない場合。

キャンセル

①受験料を期限内にお支払いいただけない場合（何らかの事情がある場合は、期限内に事務局までご連絡ください）。
②受験料振込後の申込みの取り消し、受験料・検定料の払い戻し、次回以降の検定試験への繰り越しは、主催者側に非がある場合を除いて、一切行いませんのでご了承ください。
③感染症等に罹患されたことによる取り消しについても②と同様の対応となります。
④荒天や自然災害、感染症の拡大等の事情によりやむなく検定及び直前研修を中止する場合にはテキスト代および事務手数料を差し引いた額を受験者が指定する口座に返金します。
⑤お申込み後にキャンセルされる場合は（入金前であっても）必ずご連絡ください。

受験票

入金後２週間以上経過しても受験票が届かない場合や記載事項に誤りがあった場合は、必ず事務局へお問い合わせください。

持ち物

受験票、筆記用具、テキスト

受験上の注意

①次に該当する行為をした受験者は、その場で退場・失格とし、答案の採点はいたしません。

また、不正行為等が合格認定後に判明した場合は、その合格を取り消すこととし、以後の受験をお断りする場合があります。
・本人以外が受験する。
・他の受験者に迷惑をかける。
・試験監督の指示に従わない。
・携帯電話やスマホなどを使用する。
（時計として使用することもできません）
・録音機器、カメラ、辞書、テキストなどを使用する。
・その他不正行為。
②問題用紙・答案用紙の持ち出し、途中退出後の再入場は認められませんのでご注意ください。
③受験者の答案は公表いたしません。また、試験問題に関連する質問にはお答えできませんので、ご承知おきください。

合否結果発表

試験後１ヵ月以内に受験者に文書で通知します。１ヵ月を経過しても検定結果が届かない場合は、検定事務局へお問い合わせください。
合否・採点・試験問題の内容に関するお問い合わせには一切お答えできません。

個人情報の取り扱いについて

検定事務局は、当該検定試験の申込みによって取得した個人情報（住所、氏名、生まれ年、性別等、個人を識別、特定できるもの）を以下の目的にのみ使用し、他の目的で使用することはありません。
・受験票や試験結果の発送、受講可能な検定試験や研修に関わる連絡
・受験者の受験履歴の管理
・合格者名簿の管理
また、これ以外の目的に利用する場合は、ご本人（受験者）の同意を得た上で行います。

本検定試験をお申込みされた方は、この実施要項に記載されている全ての事項について、同意しているものとみなします。

● お問合せ・お申込先

ボランティアコーディネーション力検定事務局
認定特定非営利活動法人　日本ボランティアコーディネーター協会
〒162-0825　東京都新宿区神楽坂2-13 末よしビル別館30D
TEL：03-5225-1545　FAX：03-5225-1563
https://www.jvca2001.org/　Eメール：jvca@jvca2001.org

2023年「ボランティアコーディネーション力3級検定」受験申込書

※必須項目

ふりがな※		性 別	男 ・ 女
申込者氏名※		生まれ年	(西暦) 年
所 属			
自宅住所※	〒	自宅電話	
送付先住所	〒		
	受験票や合否結果等の送付先をご自宅以外に希望される場合はご記入ください。(送付先・部署名もご記入ください)		

連絡先	当日連絡先※	( )	電話番号
	日中連絡先	連絡先名	( )
	メールアドレス	PCからのPDF添付メールが受け取れ、かつ申込者のみ受信できるアドレスをお願いします。	
	FAX	メールアドレスのない方は必須でご記入ください。	

実施日・会場※ あてはまるところに○をしてください (開催会場が増えることがあります。HPをご確認の上、右にない会場を希望の場合は、お手数ですがWebフォームから申し込んでください)	実施日	会 場	研修形態の選択	受験
	第35回(2023年第1回) 7月2日(日)	東京(飯田橋セントラルプラザ)	オンデマンド・会場	
		栃木(小山市市民活動センターおやま～る)	※オンデマンドのみ	
		大阪(大阪府社会福祉会館)	オンデマンド・会場	
	第36回(2023年第2回) 12月3日(日)	東京(飯田橋セントラルプラザ)	オンデマンド・会場	
		岐阜(岐阜市内で調整中)	※オンデマンドのみ	
		大阪(新大阪丸ビル別館)	オンデマンド・会場	

直前研修・ テキスト※	直前研修の受講を免除される(再受験)場合	公式テキスト購入の有無
	過去の受講時期: 年 月 開催地(都道府県名): ※免除になる方は修了された際の時期と開催地をご記入ください。	購入する ・ 購入しない **2017年度より公式テキスト(第2版)を使用**
JVCA会員の有無※ **割引は正会員のみ**	正会員 ・ 準会員 ・ 賛助(個人) ・ 会員ではない	

受験資格の確認 ※①～③いずれか1つは必ずご記入ください

①ボランティア活動経験	経験年数	年 ヶ月
	活動分野 ○をつけてください	社会福祉、保健・医療 、社会教育、青少年育成、学校教育(小中高大)、環境保全、文化・芸術・スポーツ、国際交流・協力、男女共同参画、まちづくり、災害支援、中間支援(ボランティアセンターなど)、CSR、その他( )
	活動内容	
②ボランティアコーディネーションに関わった経験	経験年数	年 ヶ月
	業務・活動分野 ○をつけてください	社会福祉、保健・医療 、社会教育、青少年育成、学校教育(小中高大)、環境保全、文化・芸術・スポーツ、国際交流・協力、男女共同参画、まちづくり、災害支援、中間支援(ボランティアセンターなど)、CSR、その他( )
	業務・活動内容	
③今後関わる予定のボランティアコーディネーション分野・内容		

2023年「ボランティアコーディネーション力2級検定」受験申込書

※必須項目

ふりがな※		性 別	男 ・ 女
申込者氏名※		生まれ年	（西暦） 年
所 属			
自宅住所※	〒	自宅電話	
送付先住所	〒 受験票や合否結果等の送付先をご自宅以外に希望される場合はご記入ください。（送付先・部署名もご記入ください）		

連絡先	当日連絡先※	（ ）	電話番号
	日中連絡先	連絡先名	（ ）
	メールアドレス※	PCからのPDF添付メールが受け取れ、かつ申込者のみ受信できるアドレスをお願いします。	
	FAX	メールアドレスのない方は必須でご記入ください。	

	実施日	会 場	研修	検定
受験希望日※ あてはまるものに○をつけてください	第26回（2023年第1回） 10月15日（日）	大阪（大阪府社会福祉会館）		
	第27回（2023年第2回） 11月19日（日）	東京（大学生協杉並会館）		

直前研修 3級合格者ID	直前研修受講が免除（再受験）される場合	3級検定合格者ID※
	過去の受講時期： 年 月 開催地（都道府県名）： ※免除になる方は修了された際の時期と開催地をご記入ください。	（5桁） 合格証に記載されている合格者IDを記入してください。

JVCA会員	正会員 ・ 準会員 ・ 賛助（個人） ・ 会員ではない ※会員割引は、正会員のみ対象となります。

受験資格の確認※

あなたのボランティアコーディネーションに関する経験について具体的にご記入ください。
（複数の経験がある場合は、線で区切ってご記入ください。）

	いつ	どこで（組織・団体など）	どのような	雇用関係の有無
ボランティアコーディネーションに関わった経験	（西暦） 年～ 年			□ある・□なし
	のべ経験年数	年 ヶ月		